

お知らせ

◆遠藤周作の本

『堀辰雄覚書／サド伝』

講談社文芸文庫

本体 1,300円(税別)

※全集以外ではほとんど読めない作品が文庫になりました。

山根道公・解説より、

「遠藤の文学的生涯を俯瞰するとき、その前半期に評論家の顔をもつていた遠藤が力を傾けた二つの長編評論『堀辰雄覚書』と『サド伝』が、遠藤文学の根底を流れる二大テーマの源泉に位置する評論として逸することのできない作品であることは理解されよう」

◆軽井沢高原文庫のお知らせ

軽井沢高原文庫(会長・加賀乙彦)の今夏の企画展は、「没後10年記念 辻邦生展」です。

期 間 7月18日(土)～11月7日(土)

尚、開期中以下の催しがあります。

「軽井沢高原文庫の会」

8月8日(土) 14時より

辻邦生を語る対談と、野外で懇親パーティー。

「軽井沢文学サロン」

8月22日(土) 14時より

辻邦生夫人の佐保子さん他。野外パーティー。

いずれも会費制で予約が必要です。問い合わせ 軽井沢高原文庫

☎0267-45-1175

◆殺陣クラブ公演のお知らせ

遠藤先生の作られた「劇団樹座」の流れを受け継ぐ「殺陣クラブ」の第六回公演が今夏東京であります。二年に一度のチャンバラミュージカル、本会幹事・宮辺尚さんの脚本・製作によるもので、本会会員も何人か出演します。

演 目 「決闘! 阿弥陀ヶ原」

日 時 7月25日(土) 18時予定

7月26日(日) 13時予定

場 所 東京・日本橋劇場

料 金 2,800円

申 込 住所・氏名、何日の公演を何

枚希望かを明記して、必ず☎(03-333287098)で宮辺尚まで申し込んでください。

◆遠藤文学講座のお知らせ

「遠藤周作の生涯と文学」

『イエスの生涯』を読む(続き)

日 時 7月11日、9月12日(土)

15時20分～16時50分

場 所 幼きイエス会

(四谷駅麴町口前)

☎03-3261-0825

講 師 山根道公

受講料 1回2千円(学生半額)

申込み 風編集部

☎086-2227-5665

内 容 遠藤氏が病床体験で出会った

苦しみの同伴者である母なるイエス像を求めて、聖書研究と聖地巡礼を行なった結実で

ある『イエスの生涯』を読み解き、日本人にも実感できるイエス像について考えます。

◆『沈黙』がハリウッド映画に

遠藤周作の代表作の一つである『沈黙』が、アメリカ映画の巨匠マーティン・スコセッシ監督(66歳)の手で映画化されることが決定しました。「長崎文学館便り」(5ページ)にもある通り、スコセッシ監督は今年の2月末から3月初旬にかけて長崎を訪れ、「トモギ村」のモデルとなった長崎市外海地区や、文学館も訪ねています。なお『沈黙』は世界16カ国で翻訳出版されており、日本では1971年、篠田正浩監督により映画化されています。

◆「周作クラブ」会員募集

「周作クラブ」に入会しませんか。年会費(9月～翌年8月)はたったの3千円、なんと月額250円です。年4回、遠藤文学に関する様々な情報が載るこの会報が送られるほか、会が主催する勉強会やパーティー、遠藤文学の足跡を訪ねる旅行会などに参加できます。

遠藤文学ファンはもちろん、これから読んでみようという若い人も大歓迎です。また会員の方も、どうぞご家族や友人、知人をお誘いください。下記の加藤宗哉事務所内「周作クラブ」までおハガキかFAXを下されば、折返し会費振込用紙をお送りします。

◆編集後記

▼巻頭の加藤宗哉さんのエッセイは、永井荷風を尊敬し荷風に憧れ、自ら荷風たらんとした遠藤周作を書いています。

▼晩年、遠藤先生が一連の戦国歴史小説を書きすすめるなかで、信長の母の実家である土田家のご子孫の家を訪ねた時、荷風が土田家の出身であることを知り、大変に驚き、また感動したことは、エッセイ等でご存じのことと思います。

▼ところで、遠藤先生が、自分の母方の遠祖と土田家を、『叛逆』の中で結びつけているのをご存じですか。先生の母郁の遠祖は、吉備高原の小笹丸城主竹井氏です。『叛逆』では、竹井藤蔵が荒木村重に属して活躍します。そして村重の夫人だしの生んだ遺児を、藤蔵は小笹丸の竹井氏に託します。つまりだしの子が竹井氏に同化したことをさり気なく暗示しているのです。

▼そしてそのだしは、信長の最愛の夫人吉乃が、信長と結ばれる前に、土田家に嫁いで生んだ子であると書きます。つまり、荷風の祖である土田家は、竹井氏ともつながっていることとなります。一連の戦国小説には、じつはこうしたレトリックがいくつも隠されています。(剣)

「周作クラブ」第35号

2009年6月発行

■発行人 加賀 乙彦

■編集人 高橋千劍破

■副編集人 金子 コウ

■編 集 岡田厚美、黒澤政子、近藤恭弘

■発行所 矢内一正、高木香織、太原正裕(伊摺)

加藤宗哉事務所内「周作クラブ」

TEL080-1097-1979

FAX03-3421-1521

●次回の会報発行は8月の予定です。